東北６県と整備局が創る
河川・ダム・砂防・海岸事業の新たな連携
「個性の大地」

第２４号（平成２０年　５月）
東北地方整備局河川部
地域河川課　発行

新任の挨拶

東北地方整備局
地域河川調整官　小関　賢次

この４月に５代目の地域河川調整官として着任いたしました。平成１６年度から１７年度の２年間、地域河川課長として在任しておりましたので２年振りの補助事業担当となりますが、前任者同様お引き立ての程、よろしくお願いいたします。

さて、平成２０年度の東北地方整備局の河川局所管補助事業費は約４９３億円で平成１４年度から見ると約４割程度の事業費となっており年々大きく落ち込んでおります。この間、補助ダム建設事業、大規模プロジェクト事業等の完成による事業費減もありますが、各県の財政事情、補助金改革等によるところが大きく影響しているものと思われます。また、今年度の事業執行においては、暫定税率の期限切れに伴う予算執行を一部留保せざる得ない県もあるなど事業の効率化、プライオリティーの観点からも非常に厳しい新年度の幕開けとなりました。

一方では、各地での大雨の頻度増加、台風の激化等による中小河川の水害、土砂災害等の頻発・激甚化の傾向にあります。災害復旧などの事後対策は無論のこと予防的事前対策、日常の維持管理が喫緊の課題となっています。

このような状況において、東北地方では社会基盤整備、防災事業等の公共事業については依然として地域の強い要望と大きな期待が寄せられています。整備局としましても、各県の補助事業を通して地域の安全・安心の確保、向上に積極的な支援を行います。また、厳しい県財政を踏まえ、他事業の活用やコスト縮減、ソフト対策、新たな施策展開等の視点からの技術的支援を推進していきたいと思います。

各県との予算要求ヒアリング、総合流域防災協議会、その他の諸会議等を通じ、更なる太いパイプを構築し直轄・補助の連携と信頼を強化していく所存ですので、何なりとご相談下さい。

最後になりますが本誌「地域連携誌・個性の大地」が各県と整備局の太いつながりの一翼を担い、情報共有ツールとして益々充実し親しまれていくことをお願いいたします。

今後も更なるご指導ご鞭撻をお願い申し上げまして着任のご挨拶と致します。

平成２０年度補助事業概要

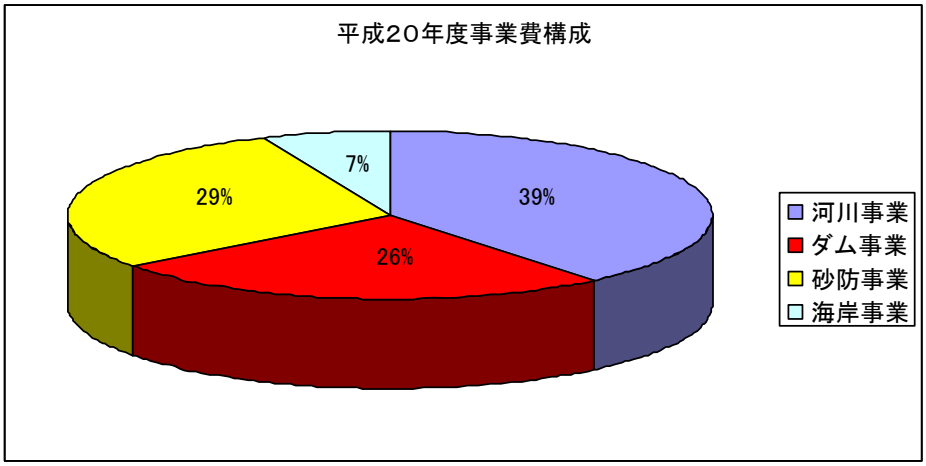
東北地方整備局の河川局所管補助事業の平成２０年度事業費は、当初予算で総額約４９３億円（前年度比０．８４３）であり、河川、海岸、ダム、砂防事業の計画的・効率的執行により、地

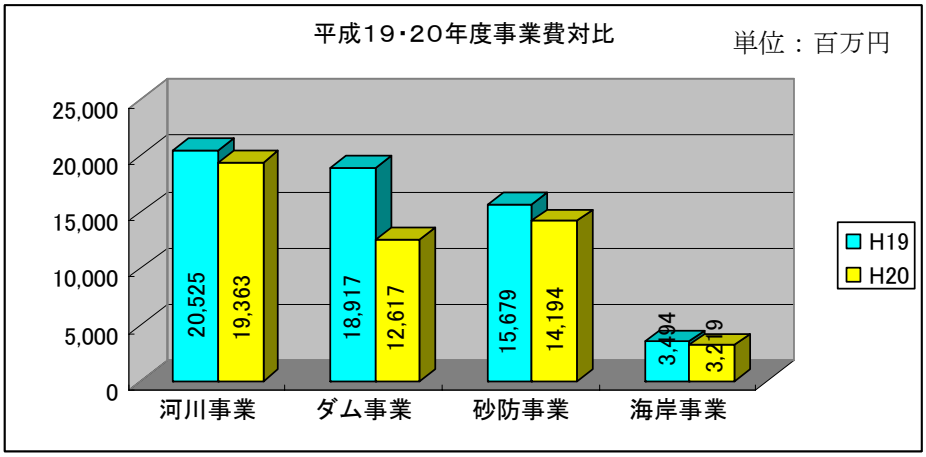
域住民が安全・安心で、ゆとりとやすらぎのある暮らしが営まれるとともに、直轄事業や他事業関連との調整を図りながら東北地方における社会・経済の基礎となる社会資本の一層の推進を図ります。

総額　　４９３億円　　（単位：百万円）

事　業　名	Ｈ２０事業費	うち一括配分	Ｈ１９事業費	うち一括配分	伸　率
河川事業	19,363 (2,050)	19,213 (2,050)	20,525 (1,615)	16,045 (1,615)	0.943
ダム事業	12,617 (1,122)	1,252 (0)	18,917 (4,314)	1,023 (0)	0.667
砂防事業	14,194	3,978	15,679	4,753	0.905
海岸事業	3,219	1,200	3,494	888	0.921
合　　計	49,393 (3,172)	25,643 (2,050)	58,615 (5,929)	22,709 (1,615)	0.843

※各事業(海岸事業除)には、道路社会資本及び特定治水施設等整備事業を含む
※（）書きは、住宅対策及び都市水環境整備事業
※ダム事業は公共費ベース





各県の整備方針

『安全･安心で快適な社会を目指して』



青森県　河川砂防課長　工藤　金一

本県が掲げる暮らしやすさではどこにも負けない「生活創造社会」の実現に向け、「青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」の理念の下、県民が安全で安心して暮らせる県土づくりのため河川砂防及び海岸事業を着実に進めて参ります。

特に近年の厳しい財政状況においては、治水施設整備等のハード対策に加え、ソフト対策の充実・強化を図っており、携帯サイトでの「川の防災情報」の提供に加え、洪水情報をメールで自動送信する「おしらせメール」を平成１８年度から運用しております。また、「浸水想定区域の指定・公表」、「洪水ハザードマップ作成」及び「土砂災害警戒区域等指定」等についても着実に推進して参ります。

『ともにつくり未来につなぐ希望の県土』



岩手県　河川課総括課長　　佐藤　悟

県民の安全・安心な暮らしを確保するため、河川、海岸、ダム等の施設の適正な管理と計画的な整備を進めるとともに、水位・雨量などの情報を的確に提供するなど、避難体制の充実に向けた支援等を効果的に組み合わせ、洪水津波被害の軽減を目指して取り組んで参ります。

厳しい財政状況ではありますが、選択と集中を進めながら、ハードとソフトの組み合わせによる効果的な洪水・津波対策を推進します。また、河川海岸施設維持管理システム（アセットマネジメント）の構築や、地域住民の参画協働によるアダプト制度の拡充など、戦略的な維持管理を推進していきますので、関係各位のご支援とご協力をお願いいたします。

『「富県共創！　活力とやすらぎの邦づくり」を目指して』



宮城県　河川課長　鷲巣　俊之

県政運営の理念である「富県共創！　活力とやすらぎの邦づくり」を目指し、『県民と共に、未来に誇れる強く美しいみやぎの県土づくり』のため、以下の５本の柱に沿って施策を推進しますので、引き続きご指導よろしくお願いいたします。

1.　新たな施設の重点的な整備

県土づくりの基盤となる河川・海岸・ダムの施設整備を重点的・効率的に整備します。

2.　既存施設の維持管理・更新

既存施設の本来の機能が発揮されるよう、適正な維持管理及び機能更新を図ります。

3.　被害軽減のためのソフト対策

施設整備等のハード対策と一体的にソフト対策を推進します。

4.　環境の保全・創出・利活用

施設整備や管理にあわせ環境の保全・創出・利活用に取り組みます。

5.　地域との連携・協働

施設整備や管理など様々なステージで地域や市民とのコラボを展開します

『元気なふるさと秋田づくり』



秋田県　河川砂防課参事（兼）課長　神居　勝康

県民目標である「元気なふるさと秋田づくり」を実現するために、昨年 9 月の豪雨で大きな被害を受けた阿仁川の災害復旧助成事業を始めとして、河川改修・海岸保全・土砂災害対策を推進し、安全・安心でゆとりのある生活環境を創出します。

また、ハード・ソフト事業の連携による秋田らしい川づくりを推進します。外部においては、ボランティアや NPO 等と連携し、コスト縮減を図りながら自然環境に配慮した河川整備を行います。内部においては、5 月に大内ダムの竣工を迎えることから、危機管理体制を一層強化して災害に強い県土づくりを進めます。

関係機関の方々におかれましては、今後とも引き続きご指導よろしくお願いします。

『次の時代を見据えた新たな県土づくり』



山形県　河川砂防課長　　野川　厚

本県では「やまがた総合発展計画」に基づく、「子ども夢未来宣言」の基本理念により、１００年後も誇りの持てる「未来に広がる“やまがた”」を創りあげていくことを目指しており、その具体策の一つとして自然災害から県民の生命と財産を守る、治水、土砂災害対策、津波・侵食対策の各事業等を推進し、暮らしの安全・安心を支える県土づくりを行っていきます。

また、水害・土砂災害等の発生に備え、災害情報の共有化を図るソフト対策として緊急性や緊迫性が伝わる徹底した避難システムについて市町村と連携のうえ推進するとともに、協働・協創の理念を活かし、県民による地域づくり活動の実施支援を行っていきます。

今後とも引き続き、ご指導・ご支援よろしくお願いします。

『安全で安心できる生活環境づくり』



福島県　河川計画課長　小柳　秀一

「ともに考え、ともにつくる美しい県土」を基本目標に定めた「うつくしま建設プラン２１」の４つの柱のうち、「安全で安心できる生活環境づくり」を目指して、局地的な豪雨の多発等による浸水被害や土砂災害のリスクの増大に対し、河川・海岸・ダム・砂防施設等の整備を着実に進めて参ります。同時に、地域住民が早めの避難を実施できるよう避難判断水位の周知や土砂災害警戒区域等の指定を推進するなど、ハードとソフトが一体となった減災対策を行って参ります。

また、ますます厳しくなる財政状況の中で、事業期間を定め、集中的な投資を行う時間管理型の事業を展開し、重点整備区間の早期完成を図るなど、より早期的かつ効果的な対策が講じられるよう事業を進めて参ります。

今後ともご指導・ご支援をよろしくお願いします。

整備局の動き　等

①地域河川課のスタッフ　４月１日現在【地域河川課】

小関地域河川調整官　(M3517)

國松地域河川課長　　(M3811)

槻山課長補佐 (M3812)	小嶋係長(M3821)、矢倉(M3822)	総括、補助河川事業関係
	三浦係長(M3826)	補助ダム事業関係
田中建設専門官 (M3815)	小嶋係長、矢倉	補助海岸事業関係
	川口係長(M3827)	補助砂防事業関係

下線が今年度の新メンバーです。

②H20 年度の主な行事予定

年月日	県名	事業区分	行　事　名
5月17日	宮城県	海岸	みやぎ津波防災シンポジウム
5月20日	秋田県	ダム	大内ダム竣工式
5月23日	宮城県	海岸	津波に強いまちづくり検討会
5月24日	宮城県	海岸	志津川津波避難訓練
5月25日	福島県	河川	福島県水防訓練
5月29日	青森県	河川	青森県水防演習
5月30日	宮城県	河川	洪水対応演習（※県独自）
5月31日	岩手県	河川	平成20年度北上川上流水防演習
6月1日	東北各県	砂防	第3回土砂災害・全国統一防災訓練
6月5日	宮城県	全般	宮城県治水・砂防協会通常総会及び治水大会
6月8日	宮城県	砂防・急傾	平成20年土砂災害に対する全国統一防災訓練
6月16日	岩手県	ダム	遠野第2ダム定礎式
6月20日	青森県	砂防	青森県土砂災害防止講演会
7月6日、9月14日	山形県	河川・海岸	県民河川・海岸愛護デー
7月上旬～中旬	青森県	ダム	森と湖に親しむつどい
7月12日	宮城県	河川	貞山運河フェスティバルin名取
7月中旬	宮城県	河川	貞山運河シンポジウム
7月17～18日	宮城県	海岸	海岸環境現地技術研修会
H20.7	福島県	河川・砂防	福島県治水協会・砂防協会通常総会
8月上旬	山形県	砂防	総合学習　SABOってなあに！
.8月下旬	宮城県	全般	第1回治水講座
９月７日	山形県	河川・ダム・砂防	かわとぴあ2008やまがた(山形河川国道事務所への協力)
9月上旬	宮城県	全般	第2回治水講座
9月下旬	宮城県	全般	実践河川講座（※宮城県河川局所管事業関係技術者研修）
９月以降	青森県	全般	青森県ふるさとの森と川と海保全創造審議会
１０月	山形県	ダム	留山川ダム定礎式
11月6日	宮城県	河川	第49回東北地方治水大会（宮城大会）
12月上旬	青森県	砂防	雪崩防災教室
1月29日	秋田県	砂防	平成20年度　全国雪崩防災シンポジウム
3月	福島県	河川	六角川・湯本川床上浸水対策特別緊急事業竣工式

編集後記

平成２０年度がスタートし、初めての「個性の大地」を発刊させていただきました。整備局のメンバーも代わりましたが前任者同様よろしくお願いします。地域の話題、新たな取り組み、技術紹介等随時受け付けていますので是非ご一報ください。